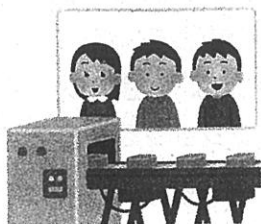


古井地区交流センターだより



令和 7年9月1日 46号
上古井交流センター

酷暑の8月も終わり暦の上では秋となりましたが、まだまだ残暑がきびしい毎日が続いております。古井地区の皆さまには、お元気でお過ごしのこととお慶び申し上げます。

さて、いよいよ「芸術と文化の秋」それぞれのサークルの皆様方の活動が、いっそう活発で充実したものになりますようにと願っております。

☆ 夏休み子ども講座を実施しました

猛暑真只中の8月1日(金)、『復活第3弾 バスでめぐる市内の産業・文化・観光』と銘打って、古井地区小学生の子供たち31名が参加、夏休みの自由研究・思い出づくりに友達、仲間と美濃加茂市内の企業、事業所、施設を見学訪問し、子供たち一人一人が新たな発見と感動を胸に楽しい一日を過ごしました。

当日は、各企業・施設さんもそれぞれに大変な気配りをいただき誠に有難うございました。参加した子供たちは、頂いたお土産を抱え「楽しかった・すごい・びっくりした・来年も絶対参加する」等々と笑顔で答えてくれました。

保護者の皆さま、早朝のお送りと猛暑の中での迎えなど、本当にありがとうございました。

☆ 視察・見学事業所

記録的な猛暑のなか、ご協力・ご配慮誠にありがとうございました。

東和組立(株) = タンドール製菓(株) = 山之上連絡所(昼食つきき弁当)
= 古井の天狗山 = 関西電力(株)今渡発電所

☆ 参加したお子さんから感想文をいただきました

『夏休み子ども講座に参加して』 (Wくん 4年生)

ぼくは、今回初めてバスツアーに参加しました。

お父さんから話を聞いて楽しそうと思い参加しました。

まず最初に東和組立に行きました。こちらでは、車のショックアブソーバーを作っています。

次に、タンドール製菓に行きました。ここではクッキーやチョコレートを作っていました。

ぼくが一番びっくりしたのは、ディズニーやUSJのお菓子がここで作られていることです。

見学中にミyakミyakのクッキーも作っていました。

午後から天狗山に行き、高さ十二メートルの大天狗を見ました。

最後に今渡発電所に行きました。ふだん見れないダムの中を見ることができ想像よりも大きかったです。

またきかいがあればぜひ、参加したいです。

東和組立(株)

自動車部品のショックアブソーバーを製作しており、社長からプロジェクターとビデオを使っ
てのショックアブソーバー・サスペンション装置車と未装置車との歴然とした違いを目の当たり
にした。1880 年にダイムラーが初のサスペンションをつくり、1931 年にベンツが初めて装
備した等々「縁の下の力持ち的作品」に子どもたちは皆驚いた様子でした。

次に、工場内で働いてみえる現場を見学、暑さ対策も取られており想像したよりも快適な環境
で皆さん懸命に働いてみえます。見学の途中で模型のサスペンションを動かす体験もしました。
見学終了後に、障害のある方が作られた色々な味のコーラの試飲ができました。

2021 年には経済産業省より「ダイバーシティ経営企業100選」に選定されました。
現在、社員は136名で外国の人は30%で障害のある方が20%働いてみえます。

最後に、SDGS とは、「誰一人として置き去りにしないこと」と話され見学を終了しました。

タンドール製菓(株)

創業は、古井町で若尾製菓として70年前に開業された。

年間の視察見学は、10件程で主に美濃加茂市の方々を受け入れているとのこと。

工場は、①本社・あじさい ②加茂野 ③蜂屋の3つでそれぞれの工場それぞれの商品が生産
されています。

商品は、OEM＝委託製造で観光地のお土産が主力でディズニーランド・USJ・大阪関西万博
等々の、北海道から沖縄まで日本全国のお菓子を作っており、季節によっては約2,000から
3,000種類の商品を製造しており、現在1日のタルト生産量は7～8万個だって・・・！

一番大切な衛生面について、参加の男の子が作業着試着モデルを務め、それぞれ二重になった
帽子・上着・ズボンを着ました。靴下は短いのはダメで長い物を使用する等々製造社員全員
の服装と消毒・エアーシャワー等の説明があり、全ての基本は、髪の毛一本も落とさないこと。

次に、製品造りのビデオにて 計量→ミキシング→1回100Kg→投入→練り込み→焼製
→整列→冷却→梱包→検品→ロボット箱詰→仕上げ→出荷の流れを鑑賞しました。

最後に大事なトイレの話で、トイレには手を拭くための紙はなく、個人のハンカチも使用禁止。
使用後は、アルコール消毒をしないとドアが開かないなど、全て衛生面での安心・安全を図って
いました。

山之上連絡所

昼食は、奥様方に大人気「つみき弁当」を、美濃加茂果物の一大生産地の山之上交流センターで
果樹園を遠くに眺めながら美味しくいただきました。 全員完食！ おなか一杯！ 満足・満足！

古井の天狗山

神社は、飛騨川からそそり立つ愛宕山に位置し、日本一の高さを誇る12メートルの大天狗が私
たちを迎え入れてくれました。

神職から、神社と寺の話があり、神社は全国に83,000社あり色々な形の鳥居があるのが特
徴で、寺は全国に77,000寺あるとのこと。

神社に鈴や鐘があるのは、神様を呼ぶために使用し、作法として2礼2拍手1礼とするが、出雲
大社だけは2礼4拍手1礼とのこと。ちなみに拝とは頭を90度下げ、礼は頭を45度下げること
との話がありました。

社殿の、約3,400体の天狗面は願いの叶った人々がお礼に奉納されたものとのこと。
屋上から古井の街並みを眼下に美濃加茂市内と可児市を望む素晴らしい景観を堪能

関西電力(株)今渡発電所

木曽川は、長野県の鉢盛山の源流から伊勢湾にそそぐ全長229kmの日本で7番目に長い川です。関西電力は、木曽川水系に12のダムと36の水力発電所を持ち、今渡発電所は1939年(昭和14年)に完成、美濃川合発電所は1995年(平成7年)に完成した。

発電力は、今渡発電所が4基の20,000Kw・美濃川合発電所は1基で23,400Kwと、58,300世帯分の電気を供給している。

次に、水力による発電の仕組みをビデオで鑑賞した。

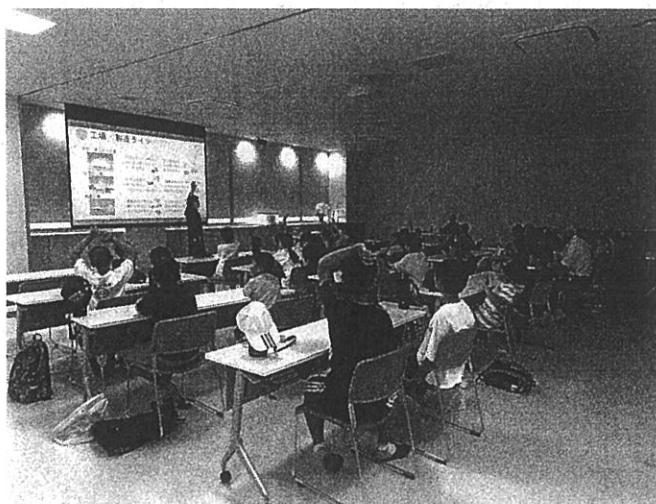
今渡発電所の最大使用水量は、200立方メートルとのこと。(1立方メートルの水の塊が1秒間に200個流れること。)

いよいよ現場へ、高速回転する稼働中の発電機の音とスピードを体感、そして高さ34.3m・長さ308.0mの今渡ダムを可児市側から美濃加茂市側へ横断、新しい視点での「ふるさと」の再発見と高さへの怖さを実感した。

東和組立(株)



タンドール製菓(株)

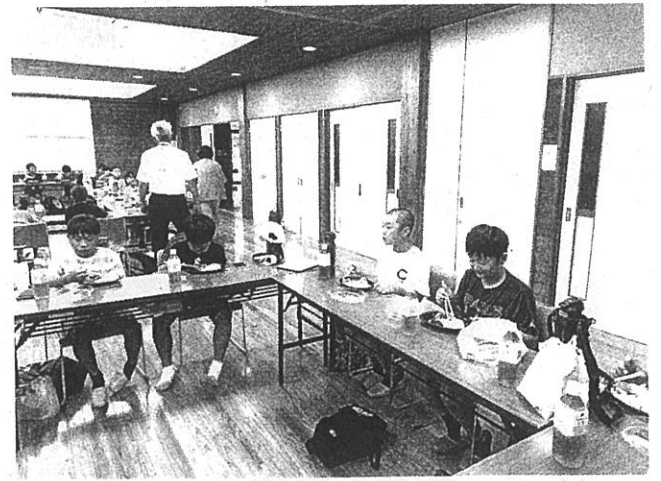


〔場・製造ライン〕



山之上連絡所





古井の天狗山



関西電力(株)今渡発電所

